

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】令和1年12月19日(2019.12.19)

【公表番号】特表2019-510286(P2019-510286A)

【公表日】平成31年4月11日(2019.4.11)

【年通号数】公開・登録公報2019-014

【出願番号】特願2018-536734(P2018-536734)

【国際特許分類】

G 0 6 F 21/33 (2013.01)

G 0 6 F 21/44 (2013.01)

H 0 4 W 12/08 (2009.01)

H 0 4 W 76/10 (2018.01)

【F I】

G 0 6 F 21/33

G 0 6 F 21/44

H 0 4 W 12/08

H 0 4 W 76/10

【手続補正書】

【提出日】令和1年11月6日(2019.11.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ワイヤレス対応製品をプライベート通信ネットワークに接続することを容易にする方法であって、

サーバにおいて、顧客の識別子(顧客ID)および前記顧客の前記プライベート通信ネットワークにアクセスするためのネットワーク資格証明を記憶するステップと、

前記サーバにおいて、前記顧客が前記ワイヤレス対応製品を購入する購入トランザクションを可能にするコンピューティングデバイスから、前記ワイヤレス対応製品に関連付けられたデバイスIDおよび前記ワイヤレス対応製品を購入する前記顧客の前記顧客IDを受信するステップと、

前記顧客IDと前記デバイスIDとの関連付けを前記サーバに記憶するステップと、

前記サーバにおいて、前記ワイヤレス対応製品によって開始されたネットワーク接続を介して、前記ワイヤレス対応製品から前記デバイスIDおよびセキュリティトークンを受信するステップと、

前記サーバによって、前記受信されたデバイスIDおよびセキュリティトークンに基づいて前記ワイヤレス対応製品を認証するステップと、

前記ワイヤレス対応製品の認証に応答して、前記サーバによって、前記顧客の前記プライベート通信ネットワークにアクセスするための前記ネットワーク資格証明を前記ワイヤレス対応製品に提供するステップと

を含む方法。

【請求項2】

前記顧客IDおよび前記顧客のプライベート通信ネットワークにアクセスするための前記ネットワーク資格証明が、顧客情報が入力される顧客登録プロセスの間に、前記サーバによって取得される、請求項1に記載の方法。

**【請求項 3】**

前記顧客登録プロセスが、顧客ロイヤルティプログラム用の契約手順を含む、請求項2に記載の方法。

**【請求項 4】**

前記サーバによって、前記デバイスIDおよび前記ワイヤレス対応製品の製造業者からのデバイスセキュリティキーを受信するステップと、

前記デバイスセキュリティキーを前記デバイスIDにリンクされた前記サーバによってアクセス可能なメモリに記憶するステップとをさらに含む、

前記サーバによって、前記受信されたデバイスIDおよびセキュリティトークンに基づいて前記ワイヤレス対応製品を認証するステップが、

メモリから前記デバイスセキュリティキーにアクセスするために、前記受信されたデバイスIDを使用するステップと、

前記受信されたセキュリティトークンを認証するために、前記記憶されたデバイスセキュリティキーを使用するステップと、

前記受信されたデバイスIDが、前記受信されたセキュリティトークンを認証するデバイスセキュリティキーに前記サーバがアクセスすることを可能にする場合、前記ワイヤレス対応製品を認証するステップとを含む、請求項1に記載の方法。

**【請求項 5】**

前記ワイヤレス対応製品の前記製造業者から受信された前記デバイスセキュリティキーが、セキュリティトークンを生成するために前記サーバが使用することができる情報を含み、

前記受信されたセキュリティトークンを認証するために、前記記憶されたデバイスセキュリティキーを使用するステップが、

生成されたセキュリティトークンを取得するために、前記ワイヤレス対応製品の前記製造業者から受信された前記デバイスセキュリティキーを使用するステップと、

前記生成されたセキュリティトークンを前記受信されたセキュリティトークンと比較するステップとを含む、請求項4に記載の方法。

**【請求項 6】**

前記ワイヤレス対応製品の前記製造業者から受信された前記デバイスセキュリティキーが、製造業者が提供したセキュリティトークンを含み、

前記受信されたセキュリティトークンを認証するために、前記記憶されたデバイスセキュリティキーを使用するステップが、前記製造業者が提供したセキュリティトークンを前記受信されたセキュリティトークンと比較するステップを含む、請求項4に記載の方法。

**【請求項 7】**

前記ワイヤレス対応製品によって開始された前記ネットワーク接続が、前記顧客のプライベート通信ネットワーク用のアクセスデバイスのゲストアクセス機構を介した前記サーバへの接続である、請求項1に記載の方法。

**【請求項 8】**

前記ワイヤレス対応製品によって開始された前記ネットワーク接続が、パブリックネットワークを介した接続である、請求項1に記載の方法。

**【請求項 9】**

ワイヤレス対応製品をプライベート通信ネットワークに接続することを容易にするように構成されたサーバであって、

動作を実行するためのプロセッサ実行可能命令で構成されたサーバプロセッサを備え、前記動作が、

顧客の識別子(顧客ID)および前記顧客の前記プライベート通信ネットワークにアクセ

スするためのネットワーク資格証明を記憶するステップと、

前記顧客による前記ワイヤレス対応製品の購入に関与するコンピューティングデバイスから、前記ワイヤレス対応製品の前記顧客IDおよびデバイスIDを受信するステップと、

前記顧客IDと前記デバイスIDとの関連付けを記憶するステップと、

前記ワイヤレス対応製品によって確立されたネットワーク接続を介して、前記ワイヤレス対応製品から前記デバイスIDおよびセキュリティトークンを受信するステップと、

前記受信されたデバイスIDおよびセキュリティトークンに基づいて前記ワイヤレス対応製品を認証するステップと、

前記ワイヤレス対応製品の認証に応答して、前記顧客の前記プライベート通信ネットワークにアクセスするための前記ネットワーク資格証明を前記ワイヤレス対応製品に提供するステップと

を含む、サーバ。

【請求項 10】

前記サーバプロセッサが、前記顧客IDと、顧客情報が入力される顧客登録プロセスの間に前記顧客のプライベート通信ネットワークにアクセスするための前記ネットワーク資格証明とを取得するためのプロセッサ実行可能命令で構成される、請求項9に記載のサーバ。

【請求項 11】

前記顧客登録プロセスが、顧客ロイヤルティプログラム用の契約手順を含む、請求項10に記載のサーバ。

【請求項 12】

前記サーバプロセッサが、

前記デバイスIDおよび前記ワイヤレス対応製品の製造業者からのデバイスセキュリティキーを受信するステップと、

前記デバイスセキュリティキーを前記デバイスIDにリンクされた前記サーバによってアクセス可能なメモリに記憶するステップと

をさらに含む動作を実行するためのプロセッサ実行可能命令で構成され、

前記サーバプロセッサが、前記受信されたデバイスIDおよびセキュリティトークンに基づいて前記ワイヤレス対応製品を認証するステップが、

メモリから前記デバイスセキュリティキーにアクセスするために、前記受信されたデバイスIDを使用するステップと、

前記受信されたセキュリティトークンを認証するために、前記記憶されたデバイスセキュリティキーを使用するステップと、

前記受信されたデバイスIDが、前記受信されたセキュリティトークンを認証するデバイスセキュリティキーに前記サーバがアクセスすることを可能にする場合、前記ワイヤレス対応製品を認証するステップと

を含むように動作を実行するためのプロセッサ実行可能命令で構成される、請求項9に記載のサーバ。

【請求項 13】

前記サーバプロセッサが、

前記ワイヤレス対応製品の前記製造業者から受信された前記デバイスセキュリティキーが、セキュリティトークンを生成するために前記サーバが使用することができる情報を含み、

前記受信されたセキュリティトークンを認証するために、前記記憶されたデバイスセキュリティキーを使用するステップが、

生成されたセキュリティトークンを取得するために、前記ワイヤレス対応製品の前記製造業者から受信された前記デバイスセキュリティキーを使用するステップと、

前記生成されたセキュリティトークンを前記受信されたセキュリティトークンと比較するステップと

を含むように動作を実行するためのプロセッサ実行可能命令で構成される、請求項12に

記載のサーバ。

【請求項 14】

ワイヤレス対応装置であって、  
ワイヤレストランシーバと、  
メモリと、

前記ワイヤレストランシーバおよび前記メモリに結合され、動作を実行するためのプロセッサ実行可能命令で構成されたプロセッサとを備え、前記動作が、

パブリックアクセスネットワークを介してサーバへの接続を確立するステップと、

前記メモリに記憶されたデバイス識別子およびセキュリティトークンを前記確立された接続を介して前記サーバに送信するステップと、

前記サーバから、プライベート通信ネットワークにアクセスするためのネットワーク資格証明を受信するステップと、

前記サーバへの前記確立された接続を切断するステップと、

前記プライベート通信ネットワーク用のアクセスデバイスの範囲に入ると、前記プライベート通信ネットワークにアクセスするために前記サーバによって提供された前記ネットワーク資格証明を使用して、前記プライベート通信ネットワークとの接続を確立するステップと

を含む、ワイヤレス対応装置。

【請求項 15】

プライベート通信ネットワークへのワイヤレス対応製品の接続を容易にするためのシステムであって、

パブリックネットワークを介してアクセス可能であるように構成されたサーバと、  
ワイヤレス対応製品と、

顧客のプライベート通信ネットワークを提供するアクセスデバイスと、

前記パブリックネットワークに結合され、前記顧客による前記ワイヤレス対応製品の購入トランザクションをサポートするように構成されたコンピューティングデバイスとを備え、

前記サーバが、前記顧客の識別子(顧客ID)および前記顧客の前記プライベート通信ネットワークにアクセスするためのネットワーク資格証明を記憶するステップを含む動作を実行するように構成され、

前記コンピューティングデバイスが、

前記ワイヤレス対応製品に関連付けられたデバイスIDおよび前記ワイヤレス対応製品を購入する前記顧客の前記顧客IDを取得するステップと、

前記顧客IDおよび前記デバイスIDを前記サーバに提供するステップとを含む動作を実行するように構成され、

前記サーバが、前記顧客IDと前記デバイスIDとの関連付けを記憶するステップをさらに含む動作を実行するように構成され、

前記ワイヤレス対応製品が、

前記サーバへの接続を確立するステップと、

前記デバイスIDおよびセキュリティトークンを前記確立された接続を介して前記サーバに送信するステップと

を含む動作を実行するように構成され、

前記サーバが、

前記デバイスIDおよびセキュリティトークンに基づいて前記ワイヤレス対応製品を認証するステップと、

前記ワイヤレス対応製品の前記認証に応答して、前記顧客の前記プライベート通信ネットワークにアクセスするための前記ネットワーク資格証明を前記確立された接続を介して前記ワイヤレス対応製品に提供するステップと

をさらに含む動作を実行するように構成され、

前記ワイヤレス対応製品が、

前記サーバへの前記確立された接続を切断するステップと、

前記プライベート通信ネットワーク用の前記アクセスデバイスの範囲に入ると、前記サーバによって提供された前記顧客のプライベート通信ネットワークにアクセスするための前記ネットワーク資格証明を使用して、前記プライベート通信ネットワークとの接続を確立するステップと

をさらに含む動作を実行するように構成される、システム。